

政府の学校休校要請への対応に関する緊急要望書

林文子 横浜市長
鯉淵信也 教育長
斎藤聖 こども・青少年局長

この度、新型コロナウイルス感染症対策として、安倍首相からの小学校、中学校、高校、特別支援学校に対して、3月2日から春休みまでを臨時休校とするようにとの要請を受けて、横浜市教育委員会においても、検討が行われていることと思います。

自治体において、全校一斉休校の決定が広がることによる社会的影響は非常に大きく、子どもたちだけでなく、就労家庭への影響、とりわけ低学年、障害児童を持つ家庭、シングル世帯への影響は計り知れません。学齢期の子どもを持つ医療、保育、介護などの従事者は、勤務が困難となります。多くの患者さんや利用者の皆さんの暮らしを支えることができなくなります。

また、全校休校を実施したとしても、ウイルス対策を踏まえた保護者等の勤務状況や、通勤環境の改善がなければ、施策としての有効性はありません。

全校休校は、あくまでも要請であり、萩生田光一文部科学相は、地域や学校の実情踏まえ休校時期など判断をとコメントしています。自治体として、その影響を勘案し、横浜市においては、一斉休校を実施されないことを望みます。

2020年2月28日

NPO 法人ピッピ親子サポートネット

ピッピデイサービスとなりのいえ

ピッピ学童保育となりのいえ

ピッピ相談支援事業となりのいえ

ピッピ保育園

ピッピみんなの保育園

小規模保育事業 りとるピッピ

小規模保育事業 大場りとるピッピ

一時保育のお部屋ここはっぴい

ピッピおやこの広場はっぴい